来年度のプレゼンテーションコンテストの新テーマについて、次のような質問・要望を受けました。専門部で検討した結果、次のような回答をさせていただきます。

【質問・要望】
観光客誘致のテーマで、これまでは提案内容を「商品」に限ってきたと思いますが、第７回では、体験型のサービスやアプリなど形にならない内容も提案できますでしょうか。
また、提案するものには利益の出るものである必要がありますでしょうか。
既に公開されている情報でしたら申し訳ありませんが、以上 2 点の件、よろしくお願いします。

【回答】
・体験型のサービスやアプリなど形にならない内容の提案でも問題ない。
・外国人観光客が増えることを目的とした提案なので、利益を得ることを目的としたプレゼンではありません。しかし、無償のサービスや、外国人観光客に金銭などを提供するなどの提案をした場合、財源の確保など十分な根拠を示し、実現性がある提案をする必要があります。

【質問・要望】
当該学校が所在する市町村の考え方ですが、本校は帯広市にありますが、生徒は近隣の市町村から多く通ってきています。鹿追高校の例が載っていたので帯広市しかだめということだと思うのですが、「十勝」は帯広市の近隣地区も含めてのブランド力を発揮する地域ですので（商品名等でも十勝のあずき、十勝の小麦など）ぜひ所在地十勝全体でプランを立てられるようしていただきたいです。地域等の実情を考慮してグループの中にその町の出身者がいれば OK 、地域的に有名な（売りにする）ものは学校の所在地にはないが、隣接する町にあれば OK 等、弾力的にしていただきたいです。ご検討ください。

【回答】
・市町村以外に地域を広げてしまうと境界線が曖昧になること、また、今回のプレゼンを通じて各自治体などへのリサーチを促したいと考えております。このような理由から、当該学校が所在する市町村に限定させていただきます。

来年度のプレゼンテーションコンテストのテーマについては、提案どおり次のようにいたします。

『 当該学校が所在する市町村により多くの外国人観光客を誘致する施策 』

＊なお、来年度の要項は平成３１年２月にホームページへの掲載を予定しています。